



RI 第 2770 地区 Rotary 第 5 グループ

## 鴻巣水曜ロータリークラブ

よいことのために手を取りあおう

UNITE FOR GOOD

第 1543 回例会 2025 年 9 月 14 日～16 日

UNITE  
FOR  
GOOD

	月日	コース
1	9/14 (日)	<p>(出発) 鴻巣駅東口:デイナーヤマサキ前 06:40 07:00</p> <p>県道164号 東松山IC 関越道 (休憩) 赤城高原SA 関越道 (休憩) 黒埼PA 11:25 11:40</p> <p>北陸道 新潟西IC 国道116号 新潟市西区 黒崎IC 国道8号 (昼食・見学) 新潟ふるさと村 11:55 13:55</p> <p>国道8号 (宿泊) 新潟市内(メイン会場見学/夕食18:00時予定) 14:10</p> <p>【昼食】新潟ふるさと村(総おどり見学) TEL:025-230-3000 【宿泊】ANAクラウンプラザホテル新潟 TEL:025-245-3333</p>
2	9/15 (月)	<p>(出発) ANAクラウンプラザホテル新潟 08:40</p> <p>国道7号 (乗換) 新潟港万代島 08:50 09:25 佐渡島【両津港】 11:55 11:55</p> <p>国道350号 (昼食) 割烹ふじはら 12:00 12:50 国道350号 (観光) たらい舟 (力屋観光汽船) 14:15 14:45</p> <p>県道45号 (観光) 宿根木重要伝統的建造物 保存地区公開施設 15:00 15:30 県道45号 (観光) 尾畑酒造 16:20 16:40</p> <p>県道65号 (観光) 佐渡歴史伝説館 16:45 17:25 県道65号 (宿泊) 佐渡八幡温泉八幡館 17:35</p> <p>【昼食】割烹ふじはら 【宿泊】佐渡八幡温泉八幡館 TEL:0259-57-2141</p>
3	9/16 (火)	<p>(出発) ホテル 08:40 国道350号 (観光) きらりうむ佐渡 09:10 09:40 県道45号 (観光) 北沢浮遊遊飲場 09:45 10:05 県道45号 (観光) 史跡 佐渡金山 10:15 11:15</p> <p>県道463号 佐渡島【両津港】(弁当積込) 12:15 12:45 新潟港万代島 15:15 15:45 国道113号 新潟市東区 竹尾IC</p> <p>日本海東北道 (休憩) 越後川口SA 17:25 17:40 関越道 (休憩) 嵐山PA 20:10 20:25 関越道 東松山IC</p> <p>国道254号 (到着) 鴻巣駅東口:デイナーヤマサキ前 21:10</p>

## にいがた総おどり

山口玉禅

ロータリーのお祭りは、久しぶり。会場に着くと席は、一日特等席。出演者達は、負けじと自分たちの踊りをアピールする。おもしろい。たくさんのパワーを頂こう。夕食後も、もちろん夜のお祭りへ。スペシャルエンディングが始まる。火が着いたように夜の町が踊りのエネルギーで満ちてゆく。下駄をはいての総おどりは、踊る人も見る人もなりふり構わず楽しんだ。ホテルの帰り道、風に吹かれながら満足。充電OK。

次の日は佐渡。昼食は“割烹ふじわら”テーブルに例に並べられたお料理、限界を超えた数々の料理に、佐渡の女将さんの心遣いが嬉しい。ありがとう。

バスは、たらい舟へ、たっぷり体重を増やした私は、舟が心配。体重の軽い石井さんと乗船。「漕いでみますか?」「エー…」挑戦。喉から昼のマグロが飛び出しそう……

次の楽しみは、宿根木の歴史的な町並みを探訪30分ほど散策。2014のJR東日本のポスターやCMで一躍有名になった所。キャッチコピーの「大人になったらしたいこと」

いつか行ってみたい所。吉永小百合の様にふるまった……?不思議な町を歩く旅を……

尾畑酒造へ。お酒に目のない人達は、ごきげん。ここに、なぜかガチャガチャがある。やってみよう……一回500円ガチャ……やったー!!♡なんでこんな良い物が出るの♡真野鶴大吟醸。心はもう一回……→やった……!!♡やった!!♡ガチャでごきげん。ガチャも悪くない。

今夜のお宿は、佐渡で一番すてきなお宿、佐渡八幡温泉“八幡館”、途中で何人か降

りて……別行動?私をおいてどこへ行くの。食事は、夕7:00から。温泉に入ってつるつるすべすべになるわ。お風呂に誰もいない、私一人ヤッター。でも意外と一人ではつまらない。つるつるすべすべたっぷり。

皆そろって食事。あまりお腹はすいていない……しばらくして別料理が……お皿から飛び出している大きなかに。かに。かに。井上さんからの差し入れ……先の別行動の訳イイネ……。席の前の人達は優しい。一生懸命食べました。負けないで食べました。

もう三日目、朝食はバイキング、どこに座ろうか?……トキの見えるところで食べたいから。前はたんぼ一面見渡せる席で……長く見てもたんぼしか見えない。トキ飛んでおいで。朝食会話は、トキが見える?来た?飛んでる?……「居た!誰かが言った。」

稲を刈り取ったたんぼに5羽ぐらい餌を食べている。

お宿の人も「トキかも」と言ってくれた。







ANA ホテル夕食



佐渡歴史伝説館



両津割烹ふじはら カジキマグロ



小木たらい舟





## ロータリー親睦旅行

井上洋子

1 日目、新潟地方は雨の予報でしたが昼過ぎから晴れ、総踊り会場に着いた頃は陽射しがキツイくらい。傘は持ってきたが帽子を忘れたのは失敗。通りの正面に席をとってあったのでかぶり付きでの見学。民謡のアレンジやポップな曲ロック調の曲に合わせてのダンスパフォーマンス。親子で踊るチームや大漁旗を使った学生チーム。息の合ったダンスに拍手喝采。小さい子から年配の方まで踊りを楽しんでいる様子が楽しくて羨ましく思いました。

2 日目、フェリーで佐渡へ 2 時間の船旅。佐渡は 40 年ぶり、主人は佐和田病院で大学を辞め鴻巣に来る前にいくらかの生活資金を貯める為に 5 ヶ月程勤務。うち 2 ヶ月程、2 歳の長女と 9 か月の長男を連れ合流、佐和田で暮らしました。どんな風になっているかな？着いてすぐ昼食、割烹ふじはらで海産物料理、普段全く魚を食べないので 1 年分の刺身を食べた感じ、プリプリコリコリでとても美味しかった。鯛の塩釜もふっくら薄塩とても美味しかった。で小木ではたらい船に挑戦、立つのが怖い、へっぴり腰で必死に櫂を握っていたので櫂を放した時は掌がヒリヒリ。宿に行く前に 40 年前にお世話になった福寿司を尋ねました。女将さんと大将、お互いの変わりように歳月を感じましたが話しているうちに一気に埋まってしまう時間、不思議ですね。お土

産に大きなカニを頂きホテルのメニューに加えてもらいました。

3 日目、朝食時ラウンジの窓からトキが見えるということでしたが遠くではっきりしません、しかしバスで移動中刈入れが済んだ田んぼの隅に 2 羽の鳥がトキではと大騒ぎしました。あれはきっとトキです。道中コンシェルジュの住田さんが歌ってくれた佐渡おけさ 40 年前 9 か月の息子がバスガイドさんの歌に合わせてア～ア～と声を出してみんなの笑いを誘っていました。いよいよ金山見学、北沢浮遊選鉱場は緑に覆われアニメのラピュタの様、遺構（人の業）も自然の力には敵わないのですね。とにかく暑い。でも金山の中は寒いくらいリアルな人形が薄暗い穴の中で作業をしている。微粒な金も残さず小判を作っていたのですね。多くの犠牲のうえに。ショップで、金のアクセサリーは高くても手が出ませんが金箔入り美容液と金箔入りのコーヒーをゲット。以前食べられなかった沢根団子もゲット。親指大の小さな団子美味しかった、満足、満足。



宿根木伝統的建造物



八幡館夕食



にいがた総おどり」見物と「世界遺産佐渡金山」へ

石井章子

9月14日（日）外は雨、今日は新潟県へ旅行初日。高速に乗り長いトンネルを抜けた先の空は、どよ～んとした雨雲。それでも会場付近に近づいて来るとなんと雨も上がり晴れ、皆さん持ってますね～。ふるさと村で昼食を食べ、デモンストラーションのおどりを見学し、いざ会場へ。今まで見てきた祭りとは違い、マス席に座り見学。ここは一等席（有難い）日差しは暑いが、子供たち・若者・年配者のグループごとにおどる姿の熱気に圧倒され、約3時間くらい楽しみ、一度ホテルに戻り、夕食を済ま

せ、もう一度会場へ。昼間の雰囲気とは、ガラッと変わり、更に人の波。最終時間まで約30分間、今日一番の良い所を見せてもらう。おどる人と見ている人が合わさり、まるでコンサート会場に来ているような一体感、めちゃくちゃ楽しいひと時を過ごした。若者たちは、このおどりに参加するため、毎日毎日練習をしてきたと聞く。有難う良いおどりをを見せて頂きました。9月15日（月）、今日は船で佐渡へ。船にバスごと乗り込む。初めての体験。約二時間半、お茶をしながらおしゃべり。両津港へ着。案内人のすみださんと合流。バスの中で佐渡の話を聞きながら。昼食を食べ、古い昔の街並み建造物、歴史伝説館を見学。夕方、初めての体験「たらい舟」に乗り、オールを漕ぐ。力を入れずにこげば前に進むと言われるが、中々難しい。前に進むどころか、後ろに進んでしまう。その後八幡温泉へ。入口が松林、佐渡で唯一の温泉の有るホテルとの事。楽しみ～どんなお湯かな～・乳液のようなとろ～とした肌にしっとりのお湯でした。夜は宴会、二日目終了。9月16日（火）最終日、メインの佐渡金山へ。その前に朝食会場で山口会長がトキを見つける。すごい、ホテルの人が朝は7時過ぎエサを食べに来るとは教えてもらっていたが、（細野さん情報）遠くの畑の中（たんぼ）の水溜まりに5～6羽見える。遠すぎてサギなのかトキなのか・・・薄っすら赤くも見えるが・・・飛んでくれば良く分かる・・・飛んでくれないかな。で、金山へ。外から見える山は2つに割れていて、それは人の手で掘り起こして出来たものだと聞く。中に入ると昔の姿が再現されていて、話を聞くと人の型を取り、等身大で作ったとの事。中には無数の穴が沢山あり、大勢の人が働いていたのが想像できる。この中にも階級があり、休憩室のような所や声を出せるのは、限られた人達だったと聞



く。一年に一度だけ外に出ることを夢見てただひたすら掘り進める。暗がりの中、魚の油を炊いて火の代わりに使い、空気穴を作り、臭いと戦いながらの作業は想像をはるかに超えるものだったと思う。そんな体は長くても 3~4 年だったと聞く。人の暮らしを豊かにするために自分の人生を捧げてまで金を掘り出すことで、先の豊かな未来に通じているのかな~と思う。両津港へ、今日の昼食は幕の内弁当だった。おいしく頂きました。一路鴻巣へ、一休み。今回のコンシェルジェさんのスミダさんの話がとても分かりやすく有難かったです。旅行に行って資料館とかも見学し、パンフレットも手に取るがなかなか頭の中には残らない。今回は色々な話を聞き、話をして佐渡という町の事を少しでも勉強が出来、記憶の残るたびになりました。有難うございました。山口会長を始め、親睦委員長の坂口さん、井上さん方々、バスガイドのフタミさん、運転手さん、朝日トラベルの中村さん、皆さんに感謝します。楽しい思い出に残る旅行を有難うございました。



バスの中からトキ



#### クラブ会報委員会

委員長 井上脩士 副委員長 山口 剛

委員 小宮山浩三 久保 学 黒田健司